

地域提案型

平成22年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	タイ
2. 事業名	タイ・チョンブリ県における水処理技術向上支援事業
3. 事業の背景と必要性	<p>タイの水事情は、急速な都市化（工業化）に伴う地下水の汲み上げにより、地盤沈下の問題が発生し、水源の河川への依存率が高まっている。特に、臨海部の河川は、シルト質の土壌が水に含まれているため茶色く濁っている。また、下水道設備が発達していないため、生活排水や工場排水等により汚濁が進行している。</p> <p>これらの状況は、埼玉県が地下水の過剰な汲み上げによる地盤沈下対策として、河川水を水源とする県営水道に転換してきた事情と重なり、河川水質に応じた水処理技術の移転が有効である。</p> <p>さらに、タイの乾期は水不足が懸念され、原水有効利用率が99.4%と高水準である埼玉県企業局の省水技術が活かされるものとする。チョンブリ県を対象とした理由は、現在、埼玉県内の水処理メーカーが当地域でNEDOの「省水型・環境調和型水循環プロジェクト（フェーズ1）」に取り組んでおり、現地水道技術者の技術向上が優良な技術者の確保と、効率的かつ安定的な供給等に寄与するなど相乗効果を期待できる。</p>
4. プロジェクト目標	<p>目標：</p> <p>(1) 浄水場技術者に対する効率的な浄水技術と河川の状況に応じた水質管理技術の習得。</p> <p>(2) 経営計画を担う人材を対象とした、高度浄水処理技術や浄水汚泥の再資源化技術に関する知識習得等。</p> <p>指標：</p> <p>(1) 沈殿池及びろ過池の適切な濁度管理と河川の状況に応じた適切な薬品注入量の設定</p> <p>(2) 将来計画に対する日本の高度な技術や再資源化技術などの事業運営に関する予備知識</p>
5. 対象地域	タイ・チョンブリ県
6. 受益者層（人数規模）	タイ地方水道公社（PWA）関係者並びに地域住民
7. 活動及び期待される成果	<p>活動：</p> <p>(1) チョンブリ県の浄水場実務技術者等を対象とした技術支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター、設備、水質の技術者3名を派遣し、効率的な浄水技術と水質管理技術を支援する。 (2) 日本での経営、計画を担う人材への研修 <p>・PWA経営計画部門及び浄水場管理責任者等を招聘し、日本の技術と事業運営の研修を埼玉県で実施する。</p> <p>成果：</p> <p>(1) 効率的な管理により、薬品使用量の低減等が図られ水処理経費等の効果が期待できる。</p> <p>(2) 高度な技術と再資源化技術が、水質汚濁に対する衛生対策や二酸化炭素排出量等の環境問題への意識向上に繋がり、人材が育成される。</p> <p>指標：</p> <p>(1) 薬品使用量等の効果</p> <p>(2) 経営、計画を担う人材約10名程度の知識向上</p>
8. 実施期間	2011年5月2日から2014年3月31日
9. 事業費概算額	27,375千円
10. 事業の実施体制	<p>日本側実施団体：埼玉県企業局</p> <p>タイ側カウンターパート：地方水道公社（PWA）</p>
II. 応募団体の概要	
1. 団体名（提案自治体）	埼玉県企業局水道業務課（埼玉県）
2. 対象国との関係、協力実績	埼玉県内の上水道供給事業・工業用水供給事業・水力発電所建設事業等の実施